

EZ-WIN総合評価シート			23.5.20 (土) 京都11R G3平安S ダ1900m 4上別定 15:35																			
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担量	予想人気	相対指数	持続戦血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	前走距離評価
5	32	×	1	1	栗)サンライズホープ	牡6	57	8	B	△	★	▲	14,10	13,14	9,8	21	74	11	幸英明	羽月		
9	42	◎	1	2	栗)グロリアムンディ	牡5	58	1	A	注	馬		7,1	10,9	14,12	100	110	0	川田将	大久保		A
2	28		2	3	栗)ハイエンド	牡4	57	13	A	注	D		8,11	11,2	7,1	0	45	3	鮫島克	清水久		
8	24		2	4	美)ハウオウルバン	牡5	57	15	A				12,2	5,2	13,5	0	77	3	内田博	池上		
15	23	×	3	5	栗)ノットウルノ	牡4	59	5	B		C+	★	3,9	4,2	6,9	15	54	0	武豊	音無秀		B
8	22		3	6	美)デルマルーヴル	牡7	57	16		注			10,15	4,2	13,10	0	109	3	松岡正	戸田		
8	25		4	7	栗)カテドラル	牡7	57	12	B		C+	E	9,5	12,1	13,9	0	0	3	西村淳	池添		
8	27	×	4	8	美)ロードヴァレンチ	セ4	57	9	B	△			1,11	1,2	1,7	0	25	11	永野猛	中館		
9	45	★	5	9	栗)メイショウフンジン	牡5	57	7	B	注			2,7	1,7	2,8	20	91	0	酒井学	西園正		A
2	31		5	10	栗)タイセイドレフォン	牡4	57	6	A	△	馬		5,2	12,3	4,6	14	39	11	団野大	西村真		
9	52	○	6	11	栗)ハギノアレグリアス	牡6	57	2	A	注	馬	C+	6,1	6,1	6,5	57	100	0	岩田望	四位洋		B
9	44	▲	6	12	美)テリオスベル	牝6	55	10	B	注	馬		1,4	2,3	1,4	15	142	0	古川吉	田島		A
5	39	×	7	13	栗)カフジオクタゴン	牡4	57	4	B	△	▲	★	3,9	5,7	6,1	33	57	20	坂井瑠	矢作芳		
5	5		7	14	栗)ゲンパチルシファー	牡7	57	14					12,6	8,13	11,12	7	127	3	藤岡佑	佐々木		
5	40	×	8	15	栗)ヴァンヤール	牡5	57	3	A	注	▲	C	6,2	5,1	4,2	0	0	20	荻野極	庄野靖		
5	18		8	16	栗)メイショウカズサ	牡6	57	11		△		E	2,11	1,14	2,8	0	0	3	浜中俊	安達昭		

前傾ラップになると、欧州型ナスルーラ系や米国型の持続力強化血統を持つ事が強みになります。

逆に、後傾ラップになると、直線の伸びを強化するヘイロー系、サンデー系、ロベルト系等のヘイルトゥリーズン系の血を持つ事が重要になります。

今年の展開予想ですが・・・
おそらく主導権を握るのは、8番ロードヴァレンチノ。
それに、大外枠に入ったメイショウカズサが絡む展開。
といったところでしょうか。

ロードヴァレンチノの逃げパターンは「前傾ラップ」。

メイショウカズサは今回、初騎乗の浜中殿に乗り替りで、
どのようなレースをするのか予測不能ですが、
前に行きたいタイプであるのは間違いない所。

つまり、どう転んでも後傾ラップにはならず、
前傾ラップの持続戦・消耗戦になるものと想定します。

という事で、今年は持久力・持続力を強化する血統構成を持つ馬、特に距離短縮馬に注目して予想を進めて参ります。

◎2番グロリアムンディ

父:キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

母父:ブルエアフォース(欧ロベルト系)

祖母父:欧ブラッシンググルーム系

曾祖母父:欧ネヴァーヴェンド系

母系は持久力のカタマリのような配合。

余談になりますが...

母父のブルエアフォースは、アーモンドアイのお母さん

フサイチパンドラの従兄弟に当たります。

前走のG2ダイオライト記念(2400m)は圧巻の9馬身差。

中央のダートでも、半年ぶりの競馬で出遅れた

チャンピオンズカップ以外は4勝2着1回。

走る距離も短縮・延長も関係なしに

ゲートさえ出ればとにかく強い競馬が出来る馬。

今回もゲートが鍵にはなりますが、

まともに出て、大きな不利を受けなければ

連を外すシーンは想像しにくいところ。

川田殿がハギノアレグリアスを降りて

テン乗りのコチラに乗るという事も心強い材料です。

★9番メイショウフンジン

父:ホッコータルマエ(欧キングマンボ系)

父母父:欧ブラッシンググルーム系

母父:シニスターミニスター(米APインディ系)

祖母父:サンデーサイレンス

曾祖母父:サドラーズウェルズ(欧ND系)

父にキングマンボ系を持つ馬の

距離短縮ローテがハマリやすいレース。

持久力・持続力の強化血統も随所に持っており、

1800mよりも1900m以上が本領のタイプ。

5歳を迎えて本格化し、先行すれば簡単には止まらない

粘り強さにも、雨馬場の平坦京都なら更に磨きがかかるはず。

1900mのレースは、1800mに良績が集中するタイプが

凡走しやすい「ダート戦の非根幹距離」ですので、

人気になりやすい1800m重賞活躍馬を

置き去りにしてくれると妄信しております。

○11番ハギノアレグリアス

父:キズナ(ディーブ系)

母父:ジェネラス(欧ニジンスキー系)

祖母父:クリスタルパレス(欧グレイソヴリン系)

母系が持久力に特化したキズナ産駒。

キズナ産駒は、芝でも非根幹距離に強い仔が出ますが、
本馬もダートの非根幹距離1900m・2000mでは負け知らず。

母タニボカリスは、ダービー馬タニノギムレットの半姉と言う良血馬。

ただ、父がディープ系と言う事もあって、
ラップ的には前傾ラップよりも、瞬発力が活きる
後傾ラップの方が合っているようですので、
ここは対抗評価と致しました。

▲12番テリオスベル

父:キズナ(ディープ系)

母父:クロフネ(米ヴァイスリージェント系)

祖母父:トニービン(欧グレイソヴリン系)

曾祖母父:マルゼンスキー(欧ニジンスキー系)

この馬もキズナ産駒らしく、
1800mよりも2000m・2100mの方が成績が安定します。

京都1900はヴァイスリージェントがスパイス血統のひとつ。
そして、母系の根底は持久力血統で構成されております。

前走はグロリアムンディに9馬身ちぎられましたが、
実績上位の2人気ペイシャエスには大差を付けての2着。

東京ダ2100mでOP勝ちを取めて以降、
ずっと交流重賞に使われておりますが、
中央の砂がダメではなく、得意な距離の重賞が
中央ではほとんど行われていないため
やむを得ずの交流重賞路線だと解釈しております。

上位人気のヴァンヤールはタートルボウル産駒。
同産駒のダートにおける距離適性は1800mが本領。
つまり、ゴリゴリの「根幹距離タイプ」種牡馬ですので、
ここは評価を下げました。

亀師匠の本命なので無印にする勇氣はございません(*_*)

馬券

EZ-WIN推奨馬券

馬連ボックス:2・9・11・12

くまもん馬券

ワイド3頭ボックス:2・9・12

馬連:2-9・11・12

3連複4頭ボックス:2・9・11・12

3連単フォーメーション

2⇒9・12⇒印全頭(14点買い)

2⇒印全頭⇒9・12(14点買い)

		EZ-WIN総合評価シート				23.5.20(土)東京11R メイS 芝1800m B 4上OPハンデ 15:45																
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	トレンッド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	前走評価
4	33		1	1	美)エリカヴィータ	牝4	54	10	B				13,6	8,14	12,4	7	90	8	北村宏	国枝栄	R	注
15	34	△	1	2	美)サクラトゥジュール	牡6	56	8	B		D		14,10	10,1	12,1	0	0	8	D.レ	堀宣行	R	
3	29		2	3	栗)ヴィジュネル	牡5	56	12	B				7,3	7,8	3,10	33	148	8	菅原明	渡辺薫		
4	17		2	4	美)スライリー	牝5	53	16					8,12	6,8	16,4	7	114	2	木幡巧	相沢郁		注
18	29	×	3	5	栗)アイコンテラー	牝5	54	5	A		▲		2,4	3,12	2,8	26	87	20	菱田裕	河内洋		
18	49	○	3	6	美)ルージュエヴァイユ	牝4	54	3	B				12,7	6,2	8,1	73	130	46	戸崎圭	黒岩陽	TR	
10	22		4	7	美)インテンスライト	牡7	55	14					8,5	9,9	8,7	0	103	1	大野拓	菊沢隆	展	
10	35	×	4	8	栗)マテンロウスカイ	セ4	55	6	A	△	★	▲	1,7	7,2	3,13	16	82	28	横山典	松永幹		
4	16	★	5	9	美)エイシンチラー	牝5	53	13		注			6,6	3,13	4,5	2	54	2	柴田大	田中剛		注
22	28	×	5	10	美)キングストーンボーイ	セ5	56	7	C			D	9,8	7,6	14,1	20	248	8	三浦皇	鹿戸雄		
5	23	注	6	11	栗)ジェットモーション	セ7	55	17					11,4	9,9	12,4	2	47	3	小林勝	藤岡健		
7	34		6	12	栗)ノースザワールド	牡5	55	9	A	注	C+	C+	2,16	2,10	10,2	11	79	7	横山和	大久保	R	注
11	28		7	13	栗)ワールドバローズ	牡5	56	11			C	★	4,8	3,5	13,7	20	100	8	和田竜	石坂公	展	
12	55	×	7	14	栗)ドーブネ	牡4	57	2	A	注			1,8	1,6	3,5	56	94	42	吉田隼	武幸四		
10	48	◎	7	15	美)エピファニー	牡4	56	1	A	△			6,3	3,12	2,2	47	79	48	C.ル	宮田敬	TR	注
5	9		8	16	栗)バイオスパーク	牡8	56	15					8,8	12,3	4,14	7	114	3	津村明	浜田多		
7	15		8	17	栗)アンセッドヴァウ	セ6	54	18					11,8	15,3	5,4	0	0	1	石川裕	中竹和		
6	38	▲	8	18	栗)コスタポニータ	牝4	54	4	B				7,3	3,7	15,9	25	83	17	松山弘	杉山佳		注

毎回瞬発戦となるレースで、
前走で逃げ・先行した馬は壊滅的な成績。

その逆に、前走で上り1位をマークした馬は複勝率80%
ですが、今年は該当馬がおりません(*_)

そこで、前走がマイル戦で、3着から9着に負けていた馬、
前走が小回りコースで3着から9着に負けていた馬で、
東京の1800~2000mに好走歴や上り2位以内実績がある馬に注目です。

◎15番エピファニー

父:エピファネイア(欧ロベルト系)

母父:ディーピンパクト

祖母父:ゴールドウェイ(欧ヌレイエフ系)

オークス馬でヴィクトリアマイル2着のミッキーQueenは母の全姉。

牝系ファミリーには、左回りの1800m巧者が多く、
勝率36.4%/単回率234%
複率54.5%/複回率130%
このように期待値が高いファミリーの出身馬です。

本馬自身も1800m専用と言った趣きの馬で、
左回りは馬券外なし。

近2走は中山コースで距離も合わなかった事が敗因。

得意コースに戻ってルメール殿の継続騎乗なら人気でも◎。

★9番エイシンチラー

父:リアルインパクト(ディープ系)

母父:フレンチデピュティ(米ヴァイスリージェント系)

祖母父:キャロルハウス(ターントウ系)

祖母エイシンサンサンは当コース重賞好走馬。

左回りの1800mは2戦して1勝2着1回。

そのうちの1戦は昨年の当レースで上り2位で2着。

その後は一度もこの条件に使われておらず、

それでも前走の重賞では0秒4差と健闘。

得意条件に戻り、OP特別ならば

勝てないまでも、ヒモに来る可能性はありそうです。

注11番ジェットエモーションは、

左回りの非根幹距離に出て来たら買うぞ！と、

マイ注目馬に登録していた馬です。

(2年待ちました……く、腐ってるかも……)

馬券

複勝:★9番

ワイドフォーメーション5点

9・11-6・9・11・15

馬連:15-2・6・9・11・18

3連複フォーメーション21点

15-6・9・18-印全頭

		EZ-WIN総合評価シート				23.5.20(土)新潟11R 大日岳特別 芝1200m B 4上2勝 15:25																
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	持続力血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	消耗戦実績
2	35	△	1	1	美)ロサロッサーナ	牝4	56	9	A	注			1,2	6,15	1,14	10	51	20	斎藤新	伊坂重		
9	31	△	1	2	栗)エコロデージー	牝5	56	6	B				8,3	6,2	3,8	10	51	13	角田大	牧浦充	R	
4	44	△	2	3	栗)サトノルーチェ	牝5	56	8	B	△	D	D	6,7	15,4	10,3	4	63	13	富田暁	吉村圭	R	hh
2	8		2	4	美)ポピュラーソング	牝6	56	14		△			8,10	8,8	5,7	4	155	2	丸山元	土田稔		
10	46	▲	3	5	美)フリートオブット	牝4	56	3	C	注			7,6	10,2	7,4	25	75	9	石橋脩	奥村武		hh
8	31		3	6	栗)ブロンズレッド	牡5	58	10	A	△			8,7	13,1	11,7	0	0	0	柴山雄	牧浦充		
10	20		4	7	美)ミキノバズドラム	牡5	58	12			E		1,11	11,17	3,18	8	201	2	勝浦正	南田美	TR	
4	42	○	4	8	美)サイヤダンサー	牡6	58	2	A	注			3,11	11,3	7,1	25	43	36	丹内祐	深山雅		hh
6	21		5	9	栗)ドナウエレン	牝5	56	7	C		D	D	5,9	1,6	6,9	19	64	12	北村友	高野友	R	
4	47	◎	5	10	栗)ダンツイノーバ	牝6	56	4	A	注			12,3	13,2	10,2	0	0	9	秋山真	谷潔	R	hh
4	29		6	11	栗)ダノンカオス	セ6	58	13	B				10,10	3,9	13,2	0	32	0	佐々木	佐々木		
6	13		6	12	美)ステラダイヤ	牝5	56	11					1,16	4,14	1,16	0	53	0	亀田温	高柳瑞	展	
4	41		7	13	栗)マイネルレノン	牡4	58	1	A		D+		15,1	7,7	6,5	36	98	36	泉谷楓	宮徹		
6	12		7	14	美)イールテソーロ	牝4	56	15	C	△			12,6	1,9	12,12	0	0	0	原優介	加藤和	展	
2	16		8	15	美)モメチョッタ	牝7	56	16					15,5	14,9	9,2	0	0	0	黛弘人	石毛善		
4	21		8	16	美)ヨール	牝4	56	5	A		E		3,9	1,9	3,11	9	50	18	横山琉	手塚貴	R	

最内枠に入ったロサロッサーナと、
良馬場なら毎回逃げる7番ミキノバズドラム。

どちらも前半3Fを33秒台で引っ張るタイプの逃げ馬で、
前傾ラップになるのは疑いようがないと考えて予想します。

消耗戦に強い持続力強化血統を持つ馬と、
消耗戦に実績を持つ馬を、馬券の中心に。

◎10番ダンツイノーバ
父:メイショウボーラー
母父:アグネスタキオン
祖母父:トニービン

メイショウボーラー産駒は、平坦の1200mで
持続力を問われる競馬を得意としており、
起伏が殆ど無い新潟が最も適した舞台です。

母父アグネスタキオンは、母系からボールドルーラーで
持続力を強化された種牡馬で、その特性は母系に入って
短距離戦の持続力強化という形で現れます。

また、祖母にトニービンを持つ事で、
厳しい流れでもバテずに直線で伸びる持久力を強化され、
小回りコースとしては直線が長い新潟は理想的な舞台。

超ハイペースの福島1200で馬券に絡めた事を考えますと
新潟なら、もっとパフォーマンスが上がるはずの血統馬です。

馬券

単勝:10番

馬連・ワイド・3連複:10-1・2・3・5・8

EZ-WIN予想の馬券構築について

EZ-WIN予想に打っている印によって
おススメの馬券は、以下の通りとなります。

馬連

◎から流し。相手は○▲★☆△

通常は4～5点になります。

3連複フォーメーション

買目平均は30点前後になりますが

10万級の大きな馬券を取りこぼして悔しい思いを
しない為には、トリガミの覚悟も必要です。

1列目：◎

2列目：○▲★☆△

3列目：印全頭

ワイド

★ー◎○▲

★の単複